



2023年5月12日

各位

会社名 マイクロ波化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 巖
(コード番号: 9227 東証グロース市場)
問合せ先 取締役管理部長 下條 智也
(TEL 06-6170-7595)

通期業績予想と実績値の差異、及び特別損益・繰延税金資産計上のお知らせ

2022年6月24日に公表いたしました当社の2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)の業績予想と本日公表の実績値の間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損益及び繰延税金資産を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期業績予想数値と実績値の差異(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
業績予想(A)	1,133	67	30	45	3.08
実績値(B)	1,215	59	26	75	5.09
増減額(B-A)	82	△8	△3	29	2.01
増減率(%)	7.3	△11.9	△13.2	65.7	65.3
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	860	△87	△98	△110	△43.57

2. 差異の理由

(売上高、営業利益及び経常利益)

新規案件を着実に獲得する一方、既存顧客との提携契約におけるフェーズ2(実証開発)の開発が順調に進捗した結果、売上高は当初予想を上回りました。

一方、フェーズ2の受注が拡大したことに伴い、実証開発に用いるプラントの製作費用等が発生したことから売上原価が増加、また研究開発活動を積極化したことにより販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益及び経常利益は当初予想を下回る結果となりました。

(当期純利益)

下記3.及び4.に記載のとおり、特別損益及び繰延税金資産を計上したことにより、当期純利益は当初予想を上回る結果となりました。

3. 特別損益の内容

以下の補助金について、交付予定の金額合計 167,829 千円を補助金収入として特別利益に計上いたしました。

機関	テーマ	金額
NEDO	マイクロ波プロセスを応用したプラスチックの新規ケミカルリサイクル法の開発	148,437 千円
大阪府	マイクロ波加熱技術を適用した小型分散型ケミカルリサイクルシステム構築の開発・実証	13,762 千円
NEDO	生産プロセスのバイオフィアウンドリ基盤技術開発	4,848 千円
AMED	核酸医薬品の製造・精製・分析基盤技術開発における、原料・原薬の製造基盤技術の開発	781 千円

また、上記の補助金の交付に伴い、直接減額方式により圧縮記帳する会計処理を適用し、固定資産圧縮損として 123,736 千円を特別損失に計上いたしました。

4. 繰延税金資産の計上

当社は、2023 年 3 月期及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、2023 年 3 月期において、法人税等調整額（△は利益）を△29,827 千円計上いたしました。

以 上